

第9回日展

第5科（書） 審査所感

審査主任 星 弘 道

まだまだコロナ禍の中での作品制作であったかと思いますが応募総数 8576 点で昨年より 58 点の出品増となったことは作家の皆さんの志の高さに頭が下がります。

世情何かと騒がしい時だけに 13%台の厳しい入選率にも関わらずチャレンジして下さったことは日展の書に対する情熱の顕れだと思えます。

一点一点に皆さんの思いを感じるだけに審査員一同公正無私的心構えで対応させていただきました。その中で入選入賞された方々には心からの祝福とその精神の高さに敬意を表します。

その作品には一人一人の魂を感じるものがあり、修練された技法の上に何を書き、何を表現したいか、その中に如何に己を沈着させた作が出来たかと問う作品が多くありました。これこそが書で人に感動を与えることが出来る所以であると思えます。

日展の書は古典に立脚し、修練を旨とし時代性と敏感に捉えた作風を身に付け、更なる高みを目指し精進すれば自ずからその方向性が見えてくるものと思えます。審査する側、される側ともこの心根を持ってこれからの書の発展の為に頑張りましょう。

| | |
|--------|---------|
| 搬入数 | 8,576 点 |
| 入選数 | 1,089 点 |
| (内新入選) | 193 点 |